

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 2号)

窒素はこの漁場東部で8  $\mu\text{g at / L}$ 前後、西部で4~5  $\mu\text{g at / L}$ の値でした。漁場西部では前回(10/31)調査同様にキートセロスを中心とした数種の珪藻がやや多く見られていますが、発生量に大きな増減はなく栄養塩も概ね平年並の状況にあります。

(水温) 漁場平均20.3℃。平年より0.3℃高い。(塩分) 平均30.92psu。前回(30.80)同様に平年より低い。

(栄養塩、珪藻) 上げ潮時ということもあり、漁場中央以東では大阪湾から流入する海水の影響が見られ窒素は8  $\mu\text{g at / L}$ 前後であった。漁場東部では珪藻は散見される程度であり、前回調査と比較し少ない状況。中央から西部ではキートセロスやリゾソレニア等数種の珪藻がやや多く見られたものの、窒素は前回調査並の値であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	21.3	20.3	20.0	19.3
窒素	4.7	6.1	4.8	4.7
リン	0.50	0.56	0.61	0.54

(10/31) (11/14)

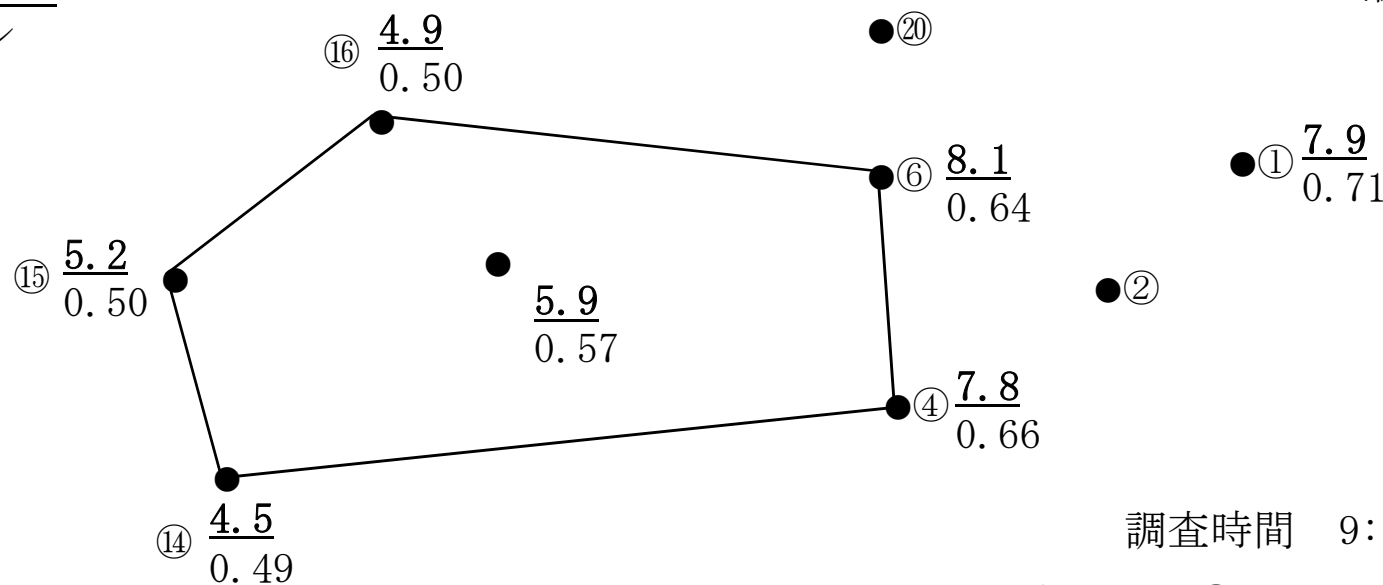
平成30年11月12日調査

## 栄養塩図

潮：上げ潮

窒素

リン



調査時間 9:22~10:06

(カンタマ① 7:30 下げ止まり)

## 水温・塩分図

水温

塩分

